

夢に向かってII

岱明中学校だより



学校教育目標

郷土に誇りを持ち
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

岱明中学校HP

No. 5

令和4年7月2日

文責：上田

●「心のきずなを深める月間」

6月は心のきずなを深めることで、「いじめ」のような不幸なできごとが起きないようにしようという月間です。本校では全校集会を実施し、私から「なぜいじめがいけないのか」や「いじめが起きないために気を付けること」などを中心に話をしました。「いじめがあるといじめられる人だけでなく、みんなが不幸になる。」ということの説明し、「いじめをしない」という気持ちを再確認してもらいました。SNSについては「文字だけでは気持ちは伝わりにくい」ことも具体例をあげて説明しました。

いじめ防止対策推進法

平成25年9月施行

●第4条
児童生徒は、いじめを行ってはならない。

●第2条
「いじめ」とは児童等が在籍する児童等と一定の人的・心理的又は物理的なターネットを通じてあって、当該行為の苦痛を感じている

みんなのために
いじめは
ゆるさない



ゆめも、
やさしさも、
想像力からうまれる。

●1年生 集団宿泊教室～阿蘇～

6月6日（月）から一泊二日の日程で、国立阿蘇青少年交流の家で実施しました。心配されていた天気も次第に回復し、二日目には青空に映える神々しい高岳の姿を見ることができました。内容としては、オリエンテーリング、焼杉体験、レクリエーションなどを行いました。初めは勝手がわからずまごつく様子もありましたが、次第に一人一人の動きもスムーズになり、集団全体を考えた自覚ある行動をすることができるようになり、大変有意義な2日間となりました。



●中体連の選手推戴式

6月24日の5時間目、選手推戴式を行いました。順番に各部の部員が整列し、キャプテンが中体連に向けての意気込みや目標を交えて決意表明をしてくれました。そのコメントの中には、指導して下さった顧問の先生やコーチ、そして協力してもらっている保護者の皆さんへの感謝の気持ちも述べられていました。私からは、心技体の一つ一つの大切さと、「心」が「技」と「体」を生かすための土台となる話をしました。「心」を磨くことは中体連に関係なくこれからも続けてほしいと思います。毎日の掃除の時間がもっともよいトレーニングになることも話しました。

結果については、次回紹介します。



●おめでとう！

- バドミントン部
・県中学生選手権大会（6/12）
女子ダブルス
亀野さん・亀野さん【3位】
- 陸上部
・県中学校選手権大会（6/12）
福島さん【2位】
・荒尾選手権代替記録会（6/19）
<中学男子1500m> 南本くん【7位】
〃 西山くん【8位】
<中学女子100m> 福田さん【1位】
〃 大賀さん【5位】
〃 杉島さん【6位】
<中学女子800m> 福島さん【1位】
<中学女子1500m> 高田さん【1位】
<中学女子100mH> 松下さん【1位】
〃 田上さん【2位】
<中学4×100mR>
(Aチーム)
福島さん、福田さん、
大賀さん、松下さん【1位】
(Bチーム)
雪田さん、杉島さん
田上さん、永田さん【4位】
<中学女子走幅跳> 大賀さん【1位】



※学校だより「夢に向かってII」は個人情報に配慮しながら学校HPにも掲載しております。